

平成 28 年度事業報告

実施事業

1. 季刊誌の「生産と技術」の発刊

季刊誌「生産と技術」春、夏、秋、新春号を3箇月毎に4回発行した。これらの季刊誌は国立国会図書館に納入され、HP上に電子版として掲載された。HP訪問者累計7万8千名 HP累積ページビュー約30万人。創立70周年プレ事業として1967年以降の季刊誌のアーカイブスを掲載した。(検索エンジンつき) **フルカラー印刷版**を新春号から刊行した。

2. 大阪市立工業研究所との産官技術交流会の開催 (チャレンジ大阪7)

1. 開催フォーラム名 : 大阪市立工業研究所との産官技術交流会 (チャレンジ大阪7)
～プラスチックのものづくりを洗練する成形・分析技術と材料設計～

2. 主催 : 大阪商工会議所 (地独) 大阪市立工業研究所 生産技術振興協会

3. 会期 : 日時:平成28年10月5日(水) 14:00～18:30

4. 会場:大阪商工会議所 地下1階「1号会議室」(講演会)

後援:近畿経済産業局、大阪市

120名の聴講者が参加しました。また、わきあいとした懇親会にも42名が参加されました。

3. ハイテク推進セミナー開催

日時:平成28年11月9日(水) 10:00～17:00 (懇親会:17:30～19:00)

テラヘルツ波イメージング革命 ～見えないものが見えてくる～

会場:島津マルチホール(阪急ターミナルビル14階)

懇親会:キッチン&バー「シーファー」(同ビル17階)

主催:(一社)生産技術振興協会 共催:(一社)大阪大学工業会

テラヘルツ波技術が生み出す新産業について概説し、関連技術分野の最新動向と今後の展望を、それぞれの専門家に解説して頂きました。

4. 大阪大学基礎工学研究科との産学交流会

主催：大阪大学基礎工学研究科産学連携室、(一社)生産技術振興協会 大阪商工会議所

テーマ：「機械工学が支えるライフサイエンス」 ～生体計測から医療応用まで～

日時：2016年11月30日(水) 13:00～19:00

会場：大阪商工会議所 401号会議室

懇親会の部：マイドーム大阪 1階 レストラン マイドーム

大阪大学基礎工学研究科が取り組んでいる生体計測や医療に応用されたライフサイエンスの最近の研究を紹介頂いた。聴衆100名、懇親会50名の参加があった。

5. 講演会 第6回フレンドシップサロン 「医療と街づくり」開催

日時：平成28年12月5日(月) 14:00～17:30

主催：大阪商工会議所、(一社)生産技術振興協会

1. 講師1：大阪府立成人病センター 総長 松浦成昭
2. 講師2：筑波大学 大学院人間総合科学研究科スポーツ医学専攻 教授 久野譜也
3. 講師3：ファルメディコ株式会社 代表取締役社長 狭間 研至

「医療と街づくり」をテーマに、本年3月にリニューアルする大阪国際がんセンターのご紹介と地域包括ケアによる福祉のまちづくりについて講演を行い、パネルディスカッションで討論しました。高く150名以上の参加者、懇親会50名の参加を集めました。

6. トップマネージャーのための新春セミナー

日時 平成29年1月11日(水) 午後3時半～午後7時

会場 ヴィアール大阪ホール & 2階 エメラルドの間 参加者 240名

◇ 日時：平成29年1月11日(水) 午後3時開場 午後3時30分から午後7時30分

◇ 会場：ヴィアーレ大阪ホール（4階） 懇親会：ヴィアーレ大阪（2階）（中央区本町）

◇ 講師1：西尾章治郎 大阪大学総長 「超スマート社会における大学の役割」

講師2：講師 経済界 蔭山秀一 関西経済同友会 代表幹事 動き出す関西

パネルディスカッション 「中之島の開発と大阪大学の役割」～大阪の Legacy の承継と発展～

【パネラー】 西尾章治郎（大阪大学総長） ・ 蔭山秀一（関西経済同友会代表幹事）

【コーディネーター】 更家悠介（当協会常務理事）

近畿経済産業局長の池森啓雄様、大阪大学副学長 吉川秀樹様をはじめ来賓 10名とともに名誉教授も参加され、華やかに開催された。

7. 海外論文発表奨励事業

平成6年度から平成16年度まで280名余の大学院生に約3000万円の助成をしており、平成17年度以降一時休止していたが、平成23年度より、海外国際会議渡航助成事業から海外論文発表奨励事業と名称を変更して再開した。平成28年度は16名の申請がありそのうち5名の受賞者が選考委員会により選ばれた。これら受賞者はカラム「目で見える海外論文発表」としてHP上で公開した。

8. 海外講師講演奨励事業

海外からの研究者を招き、大阪大学で講演して頂く海外講師講演奨励事業は平成25年度から新たに始められ、平成28年度は8名の申請がありそのうち7名の該当者が抽選により選ばれた。これらの講演風景はカラム「目で見える海外講師講演会」としてHP上で公開した。

9. 70周年記念事業

2018年1月に当協会が70周年を迎える記念に、過去の季刊誌をすべて電子出版する。

現在1967年まで遡れた。また、名刺に70周年をPRしている。

10. その他

アライアンス委員会の分科会がそれぞれ勉強会を開いた。その際には、新規会員募集に精力的に各座長に動いて頂いた。

以上